

2013～2014年度

大磯ロータリークラブ会報

ロータリーを
実践し



みんなに
豊かな人生を

第2268回 例会

平成26年2月13日 (晴) No.28

■司会：原 千明

■点鐘：百瀬 恵美子

■合唱：我等の生業

◇プログラム・2月20日：宮澤 保夫さん・2月28日：夜間例会、IM反省会・3月6日：原千明さん、理事会

| ◇出席報告 | 例会 | 会員数 | 出席数 | 出席率 | メイクアップ | 修正出席率 | ◇欠席者(5名) |
|-------|-------|--------|-----|---------|--------|-------|---------------------|
| | 2268回 | 18(15) | 10 | 66.67% | — | — | 小林 宮澤、石山、太田 原卓さん |
| | 2266回 | 18 | 18 | 100.00% | — | — | ◇メイクアップ(0名) |

◇おめでとうございます

結婚記念日：百瀬恵美子さん(2/13)

今日結婚45周年になります。さぞ綺麗な花が届くと思います。次回写真を撮ってきてお見せします。45年も経つと空気のような存在ですが、これからも主人を大事に末永く努めたいと思います。有り難うございました。

◇会長報告

百瀬 恵美子会長代理

・皆さん今日は お久しぶりです。毎日寒い日が続いています。お元気ですか？この冬こんなにも雪が降るのも珍しいですね！



・2月1日のIMが大成功で終える事ができました。皆さんの協力によって素晴らしいIMになりました。有り難うございました。当日東日本大震災支援金を会場で集め、いわき鹿島RCにお渡ししましたが、その額は103,321円でしたといわき鹿島さんから感謝の電話がありました。いわき鹿島RCに語り部派

遣に協力頂いたお礼状を出しました。

- ・平塚RCの今村信夫さん(84才)が永眠されました。河本さん告別式に参列ご苦労様でした。
- ・2月13日結婚記念日のお花有り難うございます。心新たに参ります。
- ・明日14日バレンタインデーなので私からチョコレートをお贈りします。
- ・笹尾さん卓話楽しみです。
- ・例回終了後理事会があります。

◇幹事報告

守屋 紀忠幹事

9日日曜日に本来は県下の市町村対抗駅伝があつて、大磯は町の部で上位に入る予定でしたがあの大雪で中止になり残念でした。大磯の中学校、高校に県でのトップランナーが揃って



- いまして、上位に行くと思つていましたが、あの雪には勝てませんでした。
- ・ガバナー月信配布：最終ページの大磯の会員数は18名に修正下さい。
 - ・IM関係のスクラップ回覧します。
 - ・地区より米山奨学生の世話クラブ、カウンセラー

引受依頼が来ました。今日の理事会で決定します。

- ・ロータリー財団の確定申告用の寄付金証明書を配布しました。
- ・百瀬会長代理バレンタインチョコレート有り難うございました。

◇委員会報告

☆新宅文雄さん：お手元に配布しました米国デイトン市高校生ホストファミリー募集！！のリーフレットにありますように、今年大磯姉妹都市協会は高校生5名と大人4名(夫婦2組)を受け入れます。デイトン市には市会



議員が4名しかいない。アメリカは皆そのようですが市会議員も市長も皆ボランティアがベースなんです。今度市長さんが変わりました。今度の市長はロータリアンなんです。それでデイトンRCのメッセージを持ってくると思います。それで是非歓迎をして戴きたいなあ、と言うのは是非ホストファミリーを引き受けて欲しいと言う事です。デイトンの姉妹都市協会会長のハリソンさんは日本最良の方で、夫妻で京都に長く住んで居られて仏教の住職の資格まで持って居られます。デイトン市にはドイツ出身の方が多く、ドイツには関心を持つが日本に眼を向ける人は殆どいなかった。それで大磯から学生を派遣しても向こうからの派遣はなかった。故知から派遣出来たのはNCRの関係と日系二世の方が多く居られて呼んで下さったからでした。この方達も高齢化し、次の世代への引き継ぎもない状況です。ハリソンさんのような方が居られて今回の派遣になりましたが、これは石井町長の時以来十数年経ちます。NCRがデイトンから撤退し、その跡地がデイトン大学になっている。

ハリソンさんが人脈のない中一生懸命やってくれていますので、是非温かく迎えて上げて下さるようお願いいたします。

IMについては皆さんに大変ご協力を賜り有り難うございました。今年の特徴は合同例会が女性の百瀬会長が仕切り、ガバナー補佐が女性の桐本さんで、第八グループは女性が力をつけてきた先進国かな、良かったとパストガバナーが言われていました。それと各クラブからの報告、これは他のグループではやっていないそうです。他のグループも真似てやるようになるのではないかと思います。アトラクシ

ョンも珍しいギターリストが5人(珍しい低音ギターを含む)が普段ギター演奏では聞けないクラシック曲を演奏し好評でした。

桐本AGも私も15分の合同例会というのは疑問有りと言う事で、来賓へのお礼状に批評を乞う旨の文言を入れました。他グループでは例会変更しますとの通知状だけで合同例会はやっていない。

笹尾さんには友愛コーナーにお菓子を提供、井上さんは老骨にむち打って大藤さんと名札の交換有り難うございました。何よりも司会進行を原千明さんにやって頂いて良かったと感謝しています。

IM実行委員会として3月1日に反省会を開きますが、限られた方しか招待出来ませんので、クラブとしてご苦労さん会をして頂きたいと思います。

☆河本親秀さん：

・先程会長からお話のありました故今村信夫さんは私のガバナー月信(14回発行)の表紙を地区内名所を尋ね、水彩画にし



て飾って下さった、大変恩義のある方でした。聞くところによると2月6日に亡くなったのですが4日に入院先(癌の再発)に電話をした時はとても元気そのもので数日中に見舞いに行くと話した矢先でショックでしたとの事です。大変温厚な方で、長く平塚市で校長先生をされ、水彩画家として日本美術家連盟に所属されていました。

・百瀬会長がカウンセラーをされていたタイ国の米山奨学生ジャロンウイットカジョーン・ウイッパーさんから百瀬さん宛に上手な日本語/字の年賀状が参りました。(以下原文)

明けましておめでとうございます
留学の時はいろいろお世話になりました。どうもありがとうございました。

日本が大好きですので、今年には日本に行きたいと思えます。本年もより良い年でありますよう心からお祈り申し上げます

ご家族のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

2014年 元旦 ウイッパー

百瀬さんからの返信は私の方から郵送しておきます。

☆スマイルボックス

井上 浩吉さん

・百瀬 恵美子さん：結婚記念日のお花ありがとうございます。

・守屋 紀忠さん：百瀬さん結婚記念日おめでとうございます。笹尾さん卓話よろしくお願ひします。

・河本 親秀さん：百瀬さん結婚記念日おめでとうございます。笹尾さん卓話楽しいです。第八グループIM成功良かった！！新宅さんのご努力と皆さんのチームワークのお陰です。

・笹尾 政儀さん：百瀬さんの結婚記念日を祝福します。

・新宅 文雄さん：①百瀬さん結婚記念日おめでとうございます。②笹尾さん卓話楽しみにしております。

・新宅 文雄さん：2月1日のIMでは皆様にご協力いただき、誠にありがとうございました。心から感謝申し上げます。

・井上 浩吉さん：百瀬さん結婚記念日おめでとうございます。チョコレートありがとうございます。



(SAA原さんの「ガードレールの危険性について??」話して下さいの要請に応じて)

◇つぶやき：齋藤正淳さん

時間つぶしに私の失敗談を申します。私の住むところの隣に馬事公苑があります。馬事公苑というのは皆案お聞きにな



った事はあると思います。これは農学部の無い各大学が馬に乗る場所がないので、皆そこへ来て乗馬の練習をします。今回オリンピックが決まりましたが、直前の昭和39年のオリンピックの前の幻のオリンピック1940年=昭和15年、これに660年を足して下さい。そうすると日本の皇紀2600年になります。それを記念してオリンピックを日本に持って来ようとして一生懸命努力しました。国威発揚の機会として、そして其処へ万博も持って来ようとした(昭和11年)。その頃日本は戦車隊よりも騎兵隊の方が多かった。その騎兵隊を造るために政府が金を出して馬事公苑を

造った。ところが幻のオリンピックとなり、万博も無くなりましたが馬事公苑は残った。世田谷には馬の付く地名が多くあります。駒場、駒沢、関東がまだ野原だった頃に牧場があったんでしょう。それが明治になって軍隊に買収されました。駒沢ですと丁度東京騎兵第3連隊がありました。終戦後、軍隊が無くなって、国有地でしたので各官庁がものになりました。大蔵省、通産省みんな土地を持っています。そこへ3~4階建てのアパートを建て、下級公務員の宿舎にした。上級公務員のは皇居の近くの九段1丁目などにあります。馬事公苑は少し高い場所にあり一等地です。廻りを歩くと丁度3千歩有ります。

私は5千歩歩けばよいと思っています。一回り歩いて宿(自宅のあるマンション)の道を隔てたところまで来たところ、まだ時間があつたので、自分の宿をもう一回りしようと思った。その道にガードレールがあつて、横断歩道まで行くと遠回りになるので、車も来ないし突っ切っちゃおうと思って…。ガードレールを越えようとして左足で跨いで、右足を跨ごうとした時引っ掛かって…。その時身体は前へ行ってしまっている…。そこから先は今も覚えています。映画のスローモーション、地球がぐーっと回って…(笑い)その時思ったのは頭を打つてはいけないと言う事で頭をカバーしたら左半身は地面にドターっと…。起き上がれない。人間てな妙なもので転んでいてソツと見るんですね！誰もいない、人通りがないから…。アアよかった！！(笑い)

転んだ時家の中では何かに掴まり立ち出来るけれど道には何もないから掴まり立ち出来ない。ガードレールまでは離れていて掴まれない、それで起き上がるのに苦労した事を覚えています。

先ず思った事は眼の問題、視力が落ちて若い時と違って目測を誤ったかな？それから後は…要するにやっちゃいけないと言う事です(笑い)痛いけど自分で触ってみてこれは骨折はなさそうだな…。整形外科医に行けば1日かかるしと痛いけど家内にも黙っていたんです。ところが家内に服に泥が付いていると言われて、しょうがないから転んだと言ったが、それでも3日間医者に行かなかったが遂に5日目に医者に行きましたが骨折はないんですよ、それなのに一万円も掛かって3割負担で三千円取られた。何も貰えないのは腹が立つから貼り薬28枚貰って帰って来ましたが医者って儲かるなと思って頭に来ちゃいました(爆笑)。

回復は非常に遅いです。5日にやって1週間経ちますが、先週はとても歩ける状況ではなかった。その

間に住人100人の内11人がノロウィールスの患者が
出ました。食堂は閉鎖、麻雀、ビリヤード室等全部
閉鎖。だから部屋にいるよりしょうがなかった。食
堂が閉鎖されたので何か買い物に行かなくてはとな
ったら雪でリムジンが動かない。だから誰も外に出
る者はいない。部屋でテレビやビデオを見るのと本
を読むしかなくて過ごしました。

皆さんに申し上げたように、年を取ったらいけない
事をしないのが一番良いですね！！

(会場より：先生の患者がそんな事したら怒るでし
ょう(笑))

原SAA：どうぞお大事に！

◇ 人生とは何ぞや

笹尾政儀さん



大分前の事です、河本さんが私に「人生て何」
と言ったんです。私もその時人生とは何だろうと考
えました。

皆様も一度は人生とは何かと想われた事があるか
と存じます。

この地球の中には多種多様の生物、例えば草木を
はじめ魚貝類、鳥類、動物等が多岐に亘り共生して
おります。私達人間もその動物ですが、他の動物よ
り感受性が敏感で、物事を考えられる頭脳を持って
おり、故に万物の霊長とも謂われております。私は
人間として生まれて来たが、果たして幸せだったの
かどうか？他の動物も例えば犬等は嬉しい時は尾を
振りながらとんでくるし、哀しい時は寂しそうにし
くしくと嘶きます。又牛なども屠殺場の近くに行く
と何か恐怖を感じますのか尻込みをします。屠殺場
の人に聞きますと、涙を流す牛も居るそうです。他
の動物も皆んな感受性を持っています。そして私達
人間の人生には前世、現世=現在、来世とあるよう
です。又現世は虚世とも仮の世とも言われ、そして

この世は苦の娑婆とも言われております。

生まれながらに眼が見えなかったり、耳が聞こえ
なかったり、声が出なかったり(視覚・聴覚)又小児
麻痺の病にかかったりして、生まれて来た子供さん
達は生まれながらの苦勞を背負って本当にお気の毒
な事だと思います。そして親御さんも将来の事が心
配です。何処の親御さんも生まれてくる赤ちゃんが
五体満足にして健康でありますように祈り願って居
ります。

そしてこの世に生を受けて人生の道を歩み始め、
成長して行きますが、人生はそれぞれの悩みが生じ
て来るのが人生です。そしてその悩みの苦を成し遂
げますと一難去って又限りなく苦が発生してくる。
一喜一憂とか喜怒哀楽に出会いながら一生を終える
のです。

徳川家康の言われる様に人生は重荷を背負って遠
き道に行くが如しと、又人生には道標も地図もなく、
健康であっても予期しない自然災害や交通事故など
に出合ったり、いろいろな病魔に襲われたり、又家
族や知人の訃告に遭遇した時等は悲しみは何ものこ
も変えられぬ苦痛と悲哀を感じます。

人生とは何でしょうかね？

喜びもあり、悲しみもある、そして私達はどの様
に生きて行けばよいのかと思います。長命と言われ
ても僅か100年、この煩わしい現世を皆様はどの様
に思われますか？

私はこの現世は魂の浄化かと思えます。それは人
生に於いて悪の犯罪を犯した者はそれなりの処罰を
受けてその補いを果たさねばなりません。故に人は
悪い事をしてはならない。そして他人が不幸で困っ
ている時には慈悲の心を持って接し、扶助の精神で
尽くす事が肝要です。社会に善行を尽くす事によっ
て魂が浄化され、その行いが多ければ多い程に来世
に於いてその善行を認められてより良い来世に到達
出来るかと思う。これは人生の戒めかとも思われま
すが、現世に於いては悪事を避けて善行を尽くすよ
うに努める事が大切であります。

例えば殺人を冒した者は死刑の宣告を受けたその
日から苦悩が始まるが、そして死刑の日が来て、い
よいよ執行され、死刑場の十三階段の第一歩を上り
始めた時の心境は如何か？その精神状態は全身が硬
直して戒心の念で苦悶することでしょう。そしてそ
の悪の懺悔によって魂の浄化がなされ、来世に行く
事が出来るのかと思います。

夜になって夜空を見上げますと何万、何億の星が
見られます。私達の地球もその一個の惑星です。宇
宙から見たら小さな存在です。その地球の中で互い

に唾み合ったり、争うたりして戦争になったりして。その戦いの為に武器弾薬や又原子爆弾のようなものを造ったりして。その費用は莫大な資金が費やされており、そして人間の心理として造った物はやはり実験をして見たくなる。

この様なことが世界の各国で行われたりしたら何時かは地球の破壊にもなりかねない。そして莫大な資金はその国の負担となり、国民の生活は貧困に迫られて行く。誠に愚かな事です。私達が恵まれたよき生活が出来るのは私達の必要とするすべての資源を与えてくれるその地球と太陽の恩恵を無視して原子爆弾によって地球を破壊しようとしている。世界の人々はこの地球と私達人間の結び合いを理解しているのかどうか？例えば世界の賢者の集会(サミット)のような首脳が集まって、会議会談を行う場所に於いて、各国の軍備に関して縮小したり廃止して行くような話し合いは出来ないものか？又そのような発想を思ふ人物はいないのか？そしてその莫大な軍資金を各国の国民に抛されれば多くの人々の生活は豊かになる事でしょう。

私達人間始め全ての生物は太陽とこの地球の恩恵に包まれている。誠に有り難く感謝するべきであると思います。

私達は多くの苦難を乗り越えて戒を遂げることで魂の浄化が果たせて人生終盤を迎え、極楽浄土に行かれるのかと思います。

本日の卓話は人生について、人生とは何か？私の愚考を申し上げましたが、皆様は如何でございましたか？

ご静聴有り難うございました。

人生模様：笹尾さん「追加のひとつ」

さて今年も正月を迎えてお供え餅を戴き、年を一つ取りましたね。顧みると私は供え餅を余計に食べながら先輩、知己の教訓に添って今日の馬齢を重ねて参りました。長い人生の行路は多難で、掻く恥も多く、余生は大過なきよう心豊かにして楽しく暮らして行きたいと思う。

私がこのように長寿を得られられましたのは生活環境の大変遷かと思えます。私が少年、青年の頃の社会一般の生活状況とは大変異なっております。例えば戦前戦後に分けて家庭内での奥様方の掃除の仕方、洗濯：洗濯機対盥と洗濯板、井戸端会議。そして国民の生活にしても先ず電話：昔はなくとも不便を感じなかった、自動車、食事の材料にバター、チーズ乳製品等。

先日オランダ人は背が男女ともに高いと言われておりましたが、オランダの旧家の住居は小さかったので聞くと昔はオランダ人も小さかったが乳製品を食すようになって背丈が伸びたと謂い、2m以上の人は兵役を免除されるとの事です。現在日本の食生活も乳製品の需要が多くなって若い人達は欧米並みの体格になる事でしょう。